

【働く】施策の柱15

①予算事業名	久米島紬販売促進事業	予算科目	2-1-11-5	基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	連携する産業振興		
②担当部課名	商工観光課	事業実施 (予定)年度	H30~H32	基本計画の該当箇所	製造業の振興 施策の柱15-1		
③事業内容	久米島紬の新商品開発及び販路拡大のため展示販売会への参加旅費支援。						
④実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
	財源内訳	(a) 国庫			2,064,000	2,240,000	2,400,000
		(b) 県費			258,000	280,000	300,000
		(c) 地方債等					
		(d) 一般財源			258,000	280,000	300,000
	計(a~d)	0	0	2,580,000	2,580,000	3,000,000	
	特定財源名	(a)または(b)の名称	沖縄振興特別推進交付金		(c)の名称		
⑥事業計画	年度		実施する具体的な事業の内容				
	平成30年度		①新商品開発 ②展示販売会等参加支援(旅費)				
	平成31年度		①新商品開発 ②展示販売会等参加支援(旅費)				
	平成32年度		①新商品開発 ②展示販売会等参加支援(旅費)				
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)
	新商品開発数	目標	(/)	(3)	(3)	(3)	(3)
		実績	6				
	物産展参加回数	目標	(/)	(7回)	(8回)	(9回)	(10回)
		実績	7回				
事業 成果 効果 等 果	展示販売会や物産展へ織り子が参加し久米島紬をPRすることで個人消費者や卸売業者等、販路拡大に繋げる取組ができた。 新商品を開発し、紬製品のアイテムを増やすことで幅広い消費者層へ販売が展開できた。						
⑧写真及び図面							